

令和2年度 第三セクター経営状況確認シート ①~④を各団体で記入 ⑤を市所管課で記入

① 団 体 の 基 本 情 報	団体名	株式会社 埼玉西部食品流通センター					出資金	1,291,602 千円		設立年月日	昭和58年8月10日	
	団体の設立目的						出資比率	98.91 %		所管課	農業振興課	
	組織の状況 (平成31年4月1日現在)	役員数 (うち常勤数)					職員数 (うち常勤数)				備考	
		プロパー	市現職	市OB	その他	合計	プロパー	市現職	市OB	その他		合計
			8 (0)	1 (1)	5 (0)	14 (1)	2 (2)					2 (2)
	市の関与 (財政的、人事的つながりなど)	市からは補助金を受けておらず、過去の借入金の返済を計画的に行っている(なお、金融機関からの借入金は既に完済している)。また、人事面では、常勤取締役及び非常勤監査役に市のOB、非常勤取締役に市長、副市長、部長が就任している。										
	事業の具体的な内容及び実施方法	埼玉県知事から地方卸売市場の開設の認定を受け、市場を整備し、その家賃管理を行っている。										

(単位:円)

② 財 務 状 況		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度(令和元年度)	
	営業収益	169,067,131	155,711,815	162,958,736	170,948,705	165,387,484	
	営業利益	9,145,804	4,274,680	5,022,361	4,516,428	1,888,901	
	当期純利益	7,583,973	2,947,084	7,099,673	4,833,075	2,348,909	
	総資産額	1,854,531,122	1,835,008,880	1,833,311,389	1,814,484,545	1,796,422,029	
	純資産額	1,370,161,965	1,373,109,049	1,380,208,722	1,385,041,797	1,387,390,706	
	市補助金	0	0	0	0	0	
市委託料	0	0	0	0	0	0	

③ 活 動 実 績	項目名	単位	H27	H28	H29	H30	H31(R1)
	賃貸テナント	店	12	10	10	10	9
	市場使用料収入	千円	99,339	95,571	93,840	91,722	91,247
	改善内容	経年劣化した青果保冷庫棟の塗装修繕工事、保冷設備の更新工事などを行い市場整備に努めた。					

④ 事 業 概 況	事業の経過及び成果	収入面において、一定の使用料収入が確保されており、支出面では効率的な運営を図っていることから、引き続き単年度損益の黒字が確保できる状況となっている。
	対処すべき課題	卸売市場法が改正され、卸売市場取引の規制が緩和となることから、従来の施設利用のほか、新たな需要に対応した利用も図っていきたい

⑤所管課評価		
必要性の視点	団体の設立目的である生鮮食料品の確保と安定供給という公共的な役割を果たすことから、法改正への対応を図りつつ、今後も存続する必要があると考える。	
効率性の視点	施設の賃貸借による管理を行っており、老朽化部分の改修等により施設の更なる有効利用、管理に努めているものと考える。	
自立性の視点	現在は市からの財政的支援を受けていない株式会社であり、市からの借入金も計画的に返済していることから自立していると考える。	